



# のびゆく緑岡

第77号

緑岡住民の会

令和6年3月25日 編集・発行 緑岡住民の会 広報部 水戸市見川町 2563(緑岡市民センター内) ☎ 243-1020

## 令和6年度 緑岡地区新春のつどい

令和6年1月6日(土) ホテルレイクビュー水戸



### 二〇二四年新たな年を迎えて

緑岡住民の会会長 北條てるよ



希望に満ちた新たな年を迎えましたが、元日には、能登半島地震が発生し、甚大な被害を受けました。被災された多くの方々に、心よりお見舞いを申し上げますと共に、心穏やかに過ごせる日常が、一日でも早く訪れることをお祈り申し上げます。

地域の皆さまには、日頃より「緑岡住民の会」にご理解を賜り、ご支援、ご協力をいただき深く感謝申し上げます。

「緑岡住民の会」は、平成七年六月に「緑岡地区実践会」と「緑岡地区自治連合会」との統合により設立され、本年は、三十年目を迎えます。平成二十七年には、魅力あるまちづくりを目標し、コミュニティプランを作成、活動の充実にむけ取り組んで参りました。

「地域の安全・安心」を願い、みんなで支え合う心豊かな地域づくりに多くの皆さまのご参加をお待ちしております。

#### 参加者の声

○新春のつどいに参加し普段顔を合わせることの少ない世代の方とお話をするよい時間でした。とてもよかったです。

(男性)

○地域の方とゆつくり話ができ、新年からとても有意義な時間でした。

(女性)

○地域コミュニティ力についていろいろ言われていますが、緑岡地区は、若い世代からご年配までその結束は強固なので、安心だと改めて思いました。

(男性)

○おいしい食事と、地域の方の想いにお返しに、あつという間に時間が過ぎてしまいました。ありがとうございました。

(女性)

# ふれあい水戸郷土かるた緑岡学区大会開催

生涯学習・福祉部長 軽部知美

一月二十八日(日)『ふれあい水戸郷土かるた緑岡学区大会』が緑岡市民センターにて開催されました。今年度はA(一〜三年生)・B(四〜六年生)ブロック合計十一名の参加となりました。

当日はまず練習を行い、ルール説明をしながら、かるたの競技について確認しました。かるた大会では、札の並べ方、札を取る時の姿勢、競技の中で同時に札を取った時の対処の仕方等を学びます。試合形式の大会では家で楽しむ時は違った感覚でかるたを取り、チームで協力しながら進めていきます。

試合が始まると、練習の時間とは子どもたちの表情も変わり、よい緊張感の中で臨んでいました。一所懸命に札を取り、練習の成果を発揮してくれました。

学区大会後は、二月に行われた水戸市中央大会に

も、全四チームが元気に出場、「他の子どもも会の子どもたちと対戦出来たことがとてもよかったです」と、他の地区との交流も深められたよう、嬉しく思います。

緑岡の子ども会加入人数が減少傾向の中、子ども会の存続が困難な状況ですが、地区としてできる事を考え、寄り添って活動をしていけたらと思っております。

大会の開催にご尽力いただきました子ども会育成連合会の役員の方々、単位子ども会の皆様に、心より感謝申し上げます。



## Aブロック(一〜三年の部)

### 優勝(丹下2チーム)

千ヶ崎 嬉楽さん

久保田 蒼祐さん

### 準優勝(丹下1チーム)

櫻井 彩雪さん

井上 颯真さん

小山 佳都真さん



## Bブロック(四〜六年の部)

### 優勝(丹下2チーム)

大内 碧さん

後藤 凜さん

小山田 鈴寧さん

### 準優勝(丹下1チーム)

石川 怜さん

千ヶ崎 雅楽さん



# 各ブロック優勝チームの声

## Aブロック

### 丹下2チーム

とても楽しかったです。市の大会でも楽しくやりたいです。



優勝 丹下2チーム

## Bブロック

### 丹下2チーム

とても楽しくできました。最強のチームだと思っています。市の大会でも頑張ります。



優勝 丹下2チーム



# スポーツを通して深まる絆

スポーツ部長 菊池克彦

スポーツ部会は、地域の方々の健全な身体づくりと交流を目的に様々なスポーツ行事を計画しています。

恒例の「輪投げ大会」、「ソフトバレーボール大会」、「歩く会」などは、毎回多くの方にご参加いただいています。

又、今年は新たな試みとして、「ポッチャ」を開催しましたが、十七名の方にご参加いただきました。

ゆっくりと周りの景色を見て、会話を楽しみながら目的地を目指す歩く会は、昨年から目的地を借楽園、植物園の二か所にし、年二回開催をしています。

日頃の運動不足やストレスの解消と参加の理由は皆さんそれぞれですが、行事に参加し、すっきりとした顔で岐路に着かれる様子に、行事を計画するものとしては、大変嬉しく感じました。

次年度も皆さんの体力づく

くりと交流を充実させる企画をいたしますので、ご参加をお待ちしています。

## ●第一回輪投げ大会

六月十一日(日)

緑岡市民センターにて開催

参加者 八チーム

四十名

優勝 大内チーム

準優勝 清水チーム

ハイゲーム

(男子)会沢 操さん

(女子)小山田鈴寧さん



お元気でしよう  
(男子)西野 勇さん  
(女子)目黒てい子さん

## ●第二回輪投げ大会

十月一日(日)

緑岡市民センターにて開催

参加者 六チーム

二十七名

優勝 会沢チーム

準優勝 菊池チーム



ハイゲーム

(男子)菊池 克彦さん

(女子)松尾千代子さん

石塚みどりさん

お元気でしょう

(男子)檜山 勝美さん

(女子)久保 信子さん



## ●第一回ソフトバレーボール大会

六月十七日(土)

緑岡中学校体育館にて開催

参加者 四チーム

二十五名

優勝 昭和チーム

準優勝 平成チーム

## ●第二回ソフトバレーボール大会

十一月十八日(土)

緑岡中学校体育館にて開催

参加者 八チーム

四十五名

優勝 ありさんチーム

ガッキーズチーム

準優勝 こつとん

キャンディチーム

## ●南部球技大会

八月二十七日(日)

緑岡中学校体育館にて開催

参加者 二チーム



## ●ポッチャ大会

九月三日(日)

緑岡市民センターにて開催

参加者 十七名

## ●第一回緑岡地区市民歩く会

十一月三日(金)

市民センターへ借楽園

参加者 六十五名



## ●第二回緑岡地区市民歩く会

三月十七日(日)

市民センターへ植物園

参加者 五十八名

ご存知ですか？地域のこころ⑫

# 水戸市立緑岡小学校

緑岡小学校は、二〇二三年（令和五）年五月十二日に一五〇周年を迎えました。今回は、緑岡小学校の変遷をたどります。

一九七三（明治六）年五月十二日、旧千波村本郷二〇番市毛喜兵衛氏の住宅を借用し、第一大学区第三十五番中学区第二十二番小学区に属する幼誘小学校を開設しました。これが、緑岡小学校の起源です。

一八七六（明治九）年初等千波小学校と改称、平須に分教場を設置しました。在籍児童数は一〇四名、教員は一名でした。一八八六（明治十九）年に、千波尋常小学校と改称し、平須、小吹、見川に分教場を設けました。一八八九（明治二二）年町村合併により、緑岡村が誕生し、東茨城郡緑岡村立緑岡尋常小学校と改称しました。

尋常小学校、寿尋常小学校を設置。一八九七（明治三〇）年千波字千波原二八六番地に千波尋常小学校を移転、五月十二日に開校式を行いました。

一九一〇（明治四三）年、緑岡尋常高等小学校と称し見川・寿の尋常小学校は分教場に変更されました。

昭和になり、一九二八（昭和三）年に現在の大字見川字中山二五六番地に新築移転、一九四七（昭和二二）年学制改正により、東茨城郡緑岡村立緑岡小学校となりました。一九五二（昭和二七）年には、緑岡村が水戸市に合併し、水戸市立緑岡小学校となりました。

その後、分教場となっていた寿分教場が一九五五（昭和三〇）年に、見川分教場が一九六四（昭和三九）年にそれぞれ分離独立し、寿小学校、見川小学校となりました。

創立一〇〇周年を過ぎた、一九七五（昭和五〇）



年頃からは、児童数が一年間で、約一〇〇名ずつ増加をし、一九八〇（昭和五五）年には、児童数一九八二名四五学級のマンモス校となりました。一九八一（昭和五六）年笠原地区が分離独立し、笠原小学校が創立しました。

二〇一一（平成二三）年には東日本大震災、二〇二〇（令和二）年には新型コロナウイルスの影響で臨時休業等がありました。二〇二三（令和五）年一〇月現在、九三九名の児童が、今も昔も変わりなく元気な姿で生活し、学び続けています。

## 水戸市民の集い・交通安全市民大会

第二十八回水戸市民の集い・第五十四回交通安全市民大会が、二月二十八日（水）水戸市民会館ユードムホールで盛大に開催されました。

第一部の水戸市民の集いでは、表彰式が行われ、緑岡地区からは、市憲章ほう賞功績賞として、市毛正様、佐藤美幸様が受賞されました。

第二部の交通安全市民大会では、交通安全に関する講話、茨城県警察音楽隊による迫力ある演奏が行われ、交通安全に関する意識の向上が図られました。受賞者の皆様おめでとうございます。



市毛正様 佐藤美幸様



▲第1部 水戸市民の集い



◀第2部 交通安全市民大会

### 編集後記

◆ 毎年のことですが、一年はあっという間に過ぎてしまいます。新たな年を迎え、今年も皆さんに喜んでいただける情報誌づくりを目指し頑張っていきたいと思っております。

広報部員一同